

当院にて急性下部消化管出血患者に対する緊急下部内視鏡検査の出血源同定率の有効性を検討する多施設無作為化割付比較試験に参加された方またはそのご

家族の方へ

当院では全国11病院と共同で「事後調査：急性下部消化管出血患者に対する緊急下部内視鏡検査の出血源同定率の有効性を検討する多施設無作為化割付比較試験」という観察研究を行っております。

【研究課題】

「事後調査：急性下部消化管出血患者に対する緊急下部内視鏡検査の出血源同定率の有効性を検討する多施設無作為化割付比較試験」（審査番号：2019284N1）

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

主任研究機関 東京大学医学部附属病院 消化器内科
研究責任者 消化器内科 山田篤生 助教
担当業務 データ収集・匿名化・データ解析

【共同研究機関】

国立国際医療研究センター病院 消化器内科 医員 永田尚義
石川県立中央病院 消化器内科 部長 土山寿志
聖路加国際病院 消化器内科 医師 白鳥安利
国立国際医療研究センター国府台病院 消化器・肝臓内科 医長 矢田智之
小樽掖済会病院 消化器内科 医師 藤田朋紀
市立豊中病院 消化器内科 部長 西田勉
斗南病院 消化器内科 科長 住吉徹哉
福井県立病院 消化器内科 医長 波佐谷兼慶
長崎みなとメディカルセンター 消化器内科 本田徹郎
周東総合病院 消化器内科 医師 清時秀
地域医療機能推進機構大阪病院 内視鏡センター長 山本克己
担当業務 データ収集・匿名化

【研究期間】

倫理委員会承認日～2021年3月31日

【対象となる患者さん】

2016年6月～2018年5月の間に当院ならびに共同研究機関で急性下部消化管出血患者に対する緊急下部内視鏡検査の出血源同定率の有効性を検討する多施設無作為化割付比較試験に参加した患者さん。

【研究の意義】

急性下部消化管出血は、日常診療でよく見られる病気であり、近年患者さんの数は増

住所：東京都文京区本郷7-3-1
電話：03-3815-5411（内線：33070） FAX：03-5800-8812
Eメールでのお問い合わせ：yamada-a@umin.ac.jp

石川県立中央病院の研究責任者

石川県立中央病院 消化器内科 土山 寿志

石川県立中央病院の研究分担者

研究分担者：消化器内科 辻 重継

住所 〒920-8530 石川県金沢市鞍月東2丁目1番地

代表 電話：076-237-8211（代） FAX：076-238-5366